

互いの実践から

単元や本時の学習課題について考え、

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた

授業改善を通して資質・能力を育む手掛かり

とする

研修の説明 【全体】	5分	研修の目的、流れ、時間、形態
良さとその理由の 協議 【グループ】	20分	良さとその理由を出し合い、A・Lの視点に沿って整理
グループ協議の共有 と今後の方向性 【全体】	15分	グループ協議を共有し、学校として育成したい資質・能力と照らし合わせて整理
省察 【個人】	5分	課題を踏まえ、取り組むべきことの明確化

## 協議

- ・良さを捉えて、付箋に書き出しましょう。
- ・良さの理由を説明し、付箋を貼りましょう。
- ・A・Lの視点を踏まえて、良さを整理しましょう。

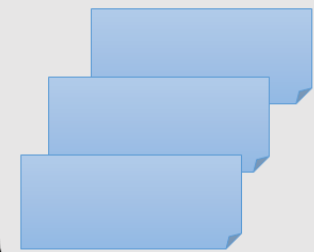
20分

# 協議

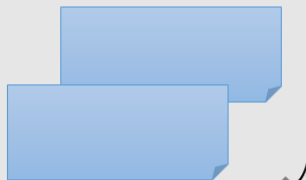
- ・該当する付近に付箋を貼り、内容的に近いものは重ねたり分類したりしましょう。
- ・模造紙の余白に良さを整理しましょう。

## 付箋の分類（例）

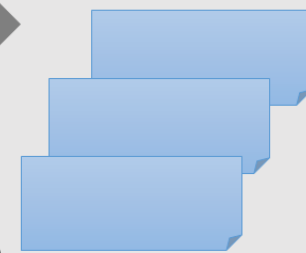
見通しで



振り返りで



話し合いで



拡大した学習指導案

## 良さの整理（例）

**興味や関心を高める  
学習課題**  
理由…

**子供同士の協働を促す  
学習課題**  
理由…

**知識を関連付けて理解を  
深める学習課題**  
理由…

## 共有

- ・グループの代表者が、グループでの協議を伝えましょう。
- ・学校として育成したい資質・能力と照らし合わせて整理し、方向性等を明らかにしましょう。

15分

## 省察

協議を踏まえて、これから取り組むことを明らかにしましょう。

5分